

「UDフォント」ってなんだろう？

みなさんは「UDフォント（書体）」という言葉
をきいたことがあるでしょうか？

UDフォントの「UD」とはユニバーサルデザ
インのことで「文化、^{こくせき}国籍、^{ねんれい}年齢、性別、障害の
有無や能力差などを問わず、より多くの人
が利用しやすいデザイン」という^{がいねん}概念
になります。そして、UDフォントは、その
概念を受けて「より多くの人に見やすく、
読みやすく、^{まちが}間違いにくく、
伝わりやすい書体」をコンセプトに作ら
れたフォントのことです。

この「より多くの人に」というのが大切
なポイントで、多数派の読みやすさに合
わせるという意味ではなく、高齢者や視
覚障害者、発達障害者など社会的少数
派の読みにくさを^{かか}抱える人に^そ寄り
添いながら、多くの人の読みやすさも
損ねない書体という意味です。

具体的に説明すると、^{いっぽんてき}一般的な明朝体は横線が
細く、^{とくちょう}縦線が太いという特徴があり
ます。また、漢字の横線には三角形の
「ウロコ」と呼ばれる部分があり、筆
のおさえや「はらい」などの形状が
デザイン化され、残っている書体です。
高齢者は^{とし}歳とともに近くのもの
がぼやけたり、遠くの看板が^{かす}霞
んだりして、見えにくくなります。
細い部分に見えにくさを感じるかた
が読みやすいように、横線であって
もしっかりと太さを保った「BIZ
UD明朝」が開発されました。



【図1】BIZ UD明朝の特徴

世の中にはロービジョン（弱視）のかたも、光
の眩^{まぶ}しさを強く感じるかたもいます。そのかたが
たにとっては、明朝体よりも一定の太さが保たれ
ていて、形もシンプルなゴシック体が読みやすい
といわれています。「BIZ UDゴシック」は、さ
らに^{だくてん}濁点・半濁点の誤認をなくすように大きく、
親字（濁点・半濁点のないもとの文字）から^{はな}離
してデザインされています。また英数字が^{しゅんかんてき}瞬間
的に見ても誤認しにくいよう一文字一文字でも読み
間違いにくい工夫がされています。

サインに使用される一般的なゴシック体

8S6 I71I ゴブ象

BIZ UDゴシック

8S6 I71I ゴブ象

【図2】BIZ UDゴシックの特徴

*もっと詳しく知りたいかたは、右の二次元
コードより「もっと知りたい!『UDフォント』」
を読むことができます。

